

1. 多様な食文化を育んできた農業

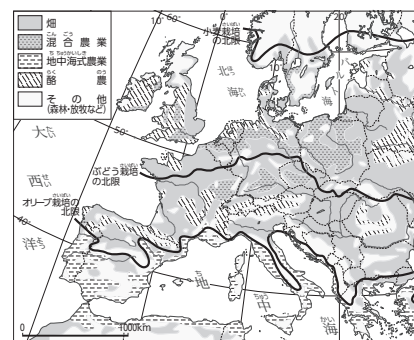
(1) 写真を見て、各国の代表的な料理や飲み物とその原材料をまとめてみよう。

国	ドイツ	オランダ	イタリア
写真			
料理・飲み物	ソーセージ	チーズ	ピザ・ワイン
原材料	豚肉	牛乳	小麦・トマト・ぶどうなど
農業形態	混合農業	酪農	地中海式農業

- (2) 資料Ⅰを参考に、それぞれの国で行われている主な農業形態を地中海式農業、園芸農業、混合農業、酪農から選んで、表にまとめてみよう。
- (3) ヨーロッパでは、地域によって農業形態や栽培されている農産物が異なる背景を考えてみよう。

(例) ヨーロッパは地域によって気候が異なり、その気候に合わせた農作物を生産しているため。

資料Ⅰ ヨーロッパの農業地域



2. EU の目指す農業

- (1) 資料Ⅱを見て、ヨーロッパの国々と日本の食料自給率を比較して、いえることをまとめてみよう。

(例) ヨーロッパの国々は日本よりも食料自給率が高い。

- (2) EU 域内で行われてきた「共通農業政策」とはどのような政策か調べてみよう。また、近年その見直しが進められている理由を資料Ⅲから考えてみよう。

【共通農業政策】

(例) EU 域外からの輸入農産物にも対抗できるようにするため、個々の農家や地域に補助金を出して保護する政策。

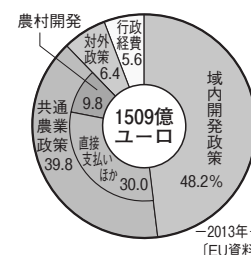
理由 (例) 補助金が EU の財政を圧迫するようになってきた。

資料Ⅱ 主な国の品目別食料自給率

	小麦	いも類	野菜類	果実類	肉類	牛乳製品
イギリス	82	75	38	5	69	81
オランダ	27	221	284	22	176	224
ドイツ	152	117	40	25	114	123
フランス	190	116	73	57	98	123
イタリア	66	45	141	106	79	68
スペイン	72	60	183	135	125	76
アメリカ合衆国	170	96	90	74	116	104
日本	12	73	77	38	51	59

自給率 (%) ■ 120以上 ■ 50~100 ■ 100~120 ■ 50未満 ※日本のみ2018年、ほかは2013年の自給率です。

資料Ⅲ EU の共通農業政策の予算の内訳



本時のまとめ

◆ EU はヨーロッパの農業を支援するために、どのような取り組みを行っているのか、説明しよう。

- (例) ・ EU 域外から輸入される農産物にも対抗できるように、農家や地域に補助金を出して保護した。
- ・ 質の高い農産物を生産する農家や地域を支援した。